

一地区における農業災害事故および未然事故の実態

富山県立小杉高校 山岡 和夫

麻生 誉 笹山 隆行

西角 剛 中村 真治

1. はじめに

最近、農業災害事故が急増していることや、農作業上の危険性が他産業の作業に比して増加している。そこで本校農業クラブの研究班により、小杉町の農業災害事故の実態を調べることにした。

2. 調査方法

農業災害事故の実態を射水郡小杉町土代を調査地として、一集落の全農家・全農業従事者を対象に面接法によるアンケート調査を実施した。表1に調査地の概要を示した。調

4事業所でも聞き取り調査を行った。

調査をすすめる上で最も着目した点は、発生した事故だけでなく、事故発生の寸前の状態（事故者にとってはヒヤッとした状態、これを「未然事故」と称する）を調査対象としたことである。未然事故に着目したのは、農作業に潜在している危険性をより明らかにできるのではないかと考えたからである。本文中で使う「農業災害事故」は農業機械作業による事故と機械を使わない作業中の事故を含むが、物損事故は含めず作業者の負傷を伴う場合のみ事故とする。

表-1 調査地の概要

調査地	富山県射水郡小杉町土代
農家戸数	44戸
専・兼の別	専業農家 4戸 兼業農家 40戸
農業従事者	91人 男子 48人 女子 43人
耕地面積	125.4 a (水田 95.4 a 畑 30.1 a)
主要作物	水稲・西瓜・タバコ

査地選定の理由として、この地は調査者達が実際に住んでおり、農業経営形態が水稲作プラス畑作で幅広い農業災害事故データが得られること、夜間に訪問して調査でき、調査の範囲は適当である。などがあげられる。また、この調査の他アンケート票作成のため、本校生徒・職員27名を対象に予備調査・農業改良普及所や農機具販売会社で資料収集、研修旅行先の東北地方の

3. 調査結果

(1) 農業機械の使用状況と労働力構成

農業労働力の年令別構成（図-1）は、男女とも50代が最も多く、ついで40代、60代の順となっている。経営規模別労働力構成（図-2）は、男子では1 ha、女子では0.5 haを境に農業専従者の数が多くなっている。

農業機械の機種別の所有・利用状況（表2）

図-1 農業労働力の男女年令別構成（土代）

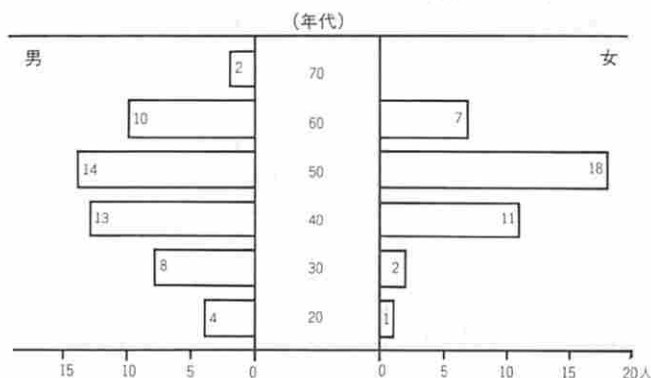
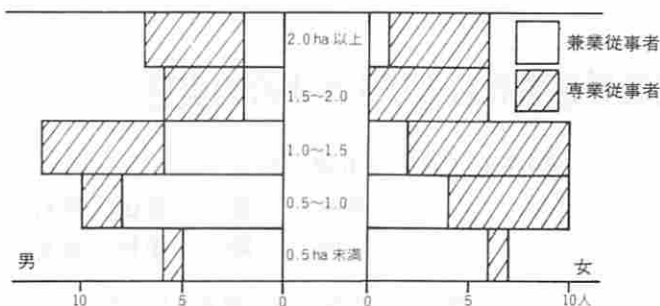


図-2 農業労働力の経営規模別構成（土代）



り増加を始め昭和50年代は15件で昭和40年代の2倍の件数になっている。経営規模別では2ha以上の農家が1戸当り1.8件と非常に多く、農業機械事故と農業機械以外での事故の区別（図-4）は男子が農業機械事故、女子が農業機械以外の事故経験が多くになっている。農業災害事故全体としての事故経験率は1人平均0.5件に

表-2 農業機械の所有戸数と所有率（土代）

	所有戸数	所有率(%)
耕耘機	39戸	88.6
トラクター	39	88.6
トレーラー	17	38.6
脱穀機	4	9.1
コンバイン	30	68.2
田植機	41	93.2
糞すり機	37	84.1
乾燥機	36	81.8
草刈機	32	72.7
散布機	42	95.4
トラック	33	73.3

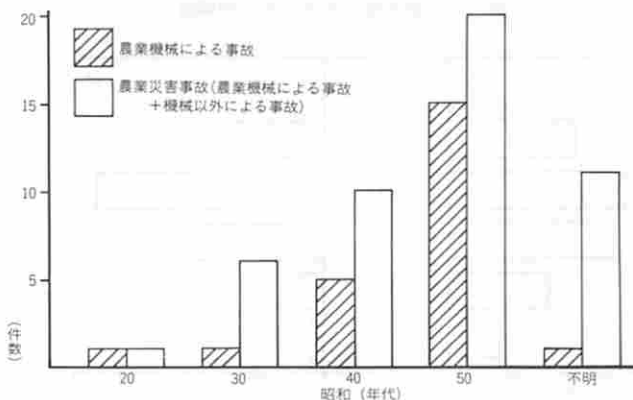
（注）共同は個人所有として数えた

は耕耘機の利用が畑作を中心にトラクターと同程度の利用状況となっていることが、畑作が盛んな調査地の特徴となっている。

(2) 事故・未然事故の発生件数と経験率

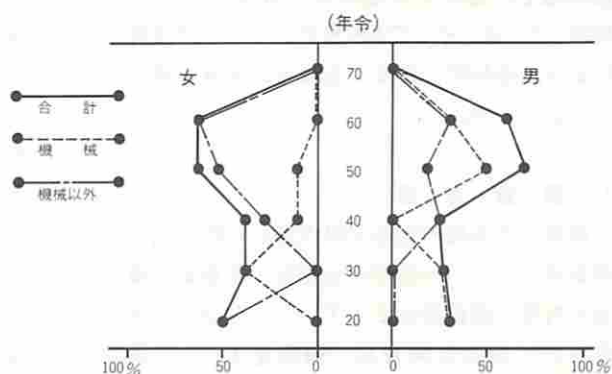
調査地で発生した農業災害事故（図-3）は農業機械による事故を中心に、昭和40年代よ

図-3 農業災害事故の経年変化（土代）



(2)

図-4 農業災害事故経験率（土代）



なっている。

未然事故は経年変化はわからないが総発生件数で170件（男子1人平均1.4件、女子1人平均0.6件）で農業災害事故の2倍以上の件数になっている。事故経験率（図-5）は機械による未然事故経験が女子に比べ男子が圧倒的に多く、2倍近い経験率を示している。

(3) 事故・未然事故の機種別件数と原因

事故の機種別件数（図-6）は、鎌による事故が圧倒的に多く、農業機械では耕耘機（単体）、耕耘機（トレーラ装着）・コンバイン・草刈機の順に多くなっている。事故の機械別原因は附表に見るようにトラクターでは圃場内での車体の転倒、一般道路・農道での交通事故、耕耘機（単体、トレーラ装着）では圃場内外での機体の転倒、コンバインでは機体の転倒・カッター・ベルト部分での事故、草刈機での石などの

図-5 未然事故経験率（土代）

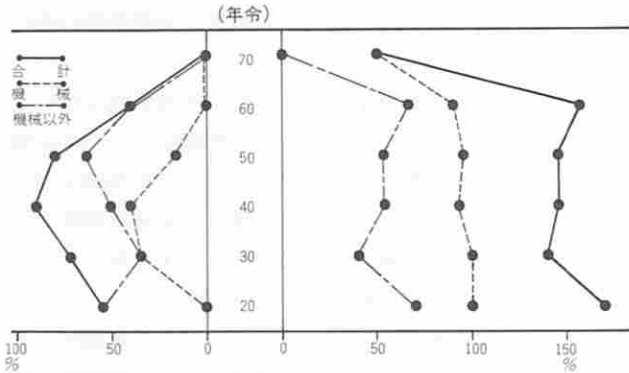


図-7 負傷部位別件数（土代）

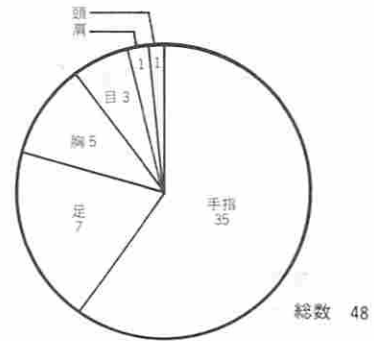


図-6 事故，未然事故の機種別分布（土代）

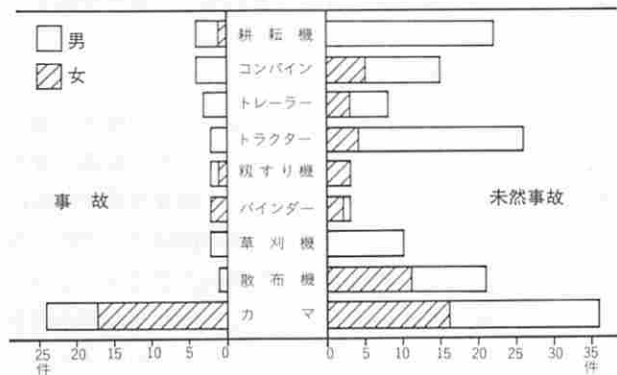
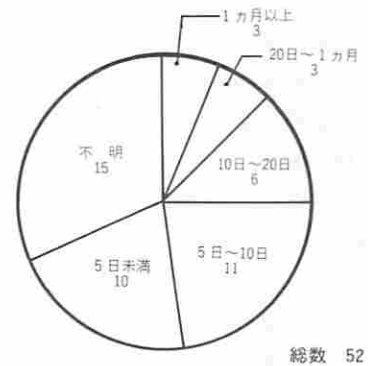


図-8 農災事故の治療日数（土代）



跳ね飛ばしによる事故や、目にホコリが入ることなどがある。

未然事故の件数は鎌によるものも多いが、トラクター・耕耘機（単体・トレーラ装着）・散布機・コンバインなども多く、未然事故の概況によると危険性は鎌に比べて農業機械が著しく大きいことがわかる。中でも耕耘機（単体・トレーラ装着）の未然事故の概況をトラクターやコンバインの概況と比較すると、トラクターの場合「畦越えの時トラクター前部が持ち上がる」などが多いのに対し、耕耘機の場合車体がバランスを崩しただけでなく実際に転倒した場合など農業災害事故直前の例が多くなっている。

(4) 負傷部位別件数と治療日数

負傷部位（図-7）は、手・指が圧倒的に多く、治療日数（図-8）では聞き取り調査によるため、日数にはあいまいさがあるが5～10日が最も多く、入院治療したものは少ないも

の1ヵ月以上かかった事故が20%もあり全体として怪我は決して軽いことを示している。

4. 要 約

本報告は富山県射水郡小杉町土代で発生した農業災害事故と未然事故をまとめたものである。

- (1) 昭和40年代～50年代に農業災害事故が農業機械災害を中心に急激に増加しており、事故発生は総数48件、男子1人平均0.5件、女子1人平均0.5件、2ha以上の経営規模の農家で一戸当り1.8件になっている。
- (2) 未然事故は農業災害事故の2倍以上の件数で男子1人平均1.4件、女子1人平均0.6件で全ての農業従事者が経験していることになる。
- (3) 事故・未然事故の機種別件数は調査地の農業経営形態（水稲作+畑作）やそれに関連した農業機械の所有・利用状況に密接に関係

している。事故件数は鎌による事故が圧倒的に多く、農業機械では耕耘機（単体・トレーラー装着）・コンバイン・草刈機の順に多くなっている。未然事故の件数は、鎌・トラクター・耕耘機（単体・トレーラー装着）・散布機コンバインの順に多く、鎌による件数と他の農業機械による件数の差は農業災害事故ほど多くない。

各農業機械の危険性と、それによる事故の原因とは農業災害事故の件数が少ないためほとんどが偶発的である事も予想された。

未然事故の調査により、鎌による手・指の切創、耕耘機（単体・トレーラー装着）の圃場内外での機体の転倒、トラクターの車体の転倒、一般道路・農道での交通事故、コンバインの機体の転倒、カッター・ベルト部分での事故、草刈機での石などの跳ね飛ばし事故などは各機種が潜在的に保有する危険性もあることが明らかになった。中でも耕耘機の危険性が調査を通じて最も印象的であった。

(5) 負傷部位は手・指が最も多く、治療日数も1ヵ月以上の事故が20%もあることがわかった。

考 察

農業災害事故と未然事故を面接によりアンケート調査したが、その方法について総括すると次のようになる。

(1) 一集落の全農業従事者を調査対象としたことにより、データが医療機関からのものでなく本人の記憶に頼った聞き取り調査によるため、事故発生時期・症状・受傷部位など、不明確な点が少なくなかった。一方では農業災害事故により、医療機関にかかった事故例だけでなく、医療機関にかからなかった事故者

の現状も知ることができた。また、全農業従事者に占める農業災害事故・未然事故の割合もわかった。

(2) 過去数年間を限定して未然事故について調査したが、未然事故発生概況については農業災害事故の発生概況に比べて不明確な面が多くあった。しかし、鎌による未然事故に比べ他の機種による未然事故は事故寸前だったためか比較的はっきりしていた。

(3) 農業災害事故と潜在している危険性ともいべき未然事故の関係（例えば耕耘機の場合、農業災害事故と未然事故の割合が約1：4であること）を示すことができた。

本調査は小杉高校農業クラブが中心になって調査されたものであるが、この研究を通して農業災害の危険性がいかに多く私達の身の回りにあるかわかった。本調査の報告にあたり、富山県立技術短大農業機械科の宮崎・館岡先生、富山県小杉農業改良普及所・富山市池多農協の職員の方には多大な御指導をいただいた。また、小杉町土代の住民の方には調査に協力していただいたことを感謝する。

参考文献

- 1) 佐藤英雄他：農業機械災害の実態調査とその対策について（第1～第7報、富農医誌第2～8巻、昭和46～52年）
- 2) 豊田文一：昭和54年度農業機械による災害事故調査報告、富農医誌、第11巻、昭和55年。
- 3) 豊田文一他：昭和55年度農業機械による災害事故調査報告、富農医誌、第12巻、昭和56年。
- 4) 大浦栄次他：昭和56年度農業機械および農業機械以外による農業災害事故報告、富農医誌、第13巻、昭和57年。

付表1 農業災害事故一覧表

№	機種	性別	年齢	発生日	発生時刻	負傷部位	負傷名	入・通院別	治療日数	機械部位	状況・症状
1	耕耘機	男	30	S54.秋	夕方	胸	打撲	通院	4日	はずみ車	始動時、手が滑り胸を打つ。深呼吸時に痛み。
2	〃	〃	34	51.春	朝	右足すね	切創	〃	2週間	ロータリー	後進時、車体後部が上がり、ロータリーに接触。
3	〃	〃	56	47.春	昼	右人差し指	〃	〃	3ヵ月	ベルト	作業中ベルトに巻き込まれる。4針。
4	トレーラー	女	41	不明	夕方	右胸	打撲	〃	3週間	ハンドル	後進時、反動でハンドルが下がり胸を打つ
5	〃	男	53	42.不明	昼	胸	〃	無	3日	〃	ハンドルがとられたはずみで胸を打つ。黒ずむ。
6	〃	〃	63	47.冬	〃	頭	意識不明	〃	1日	無	曲がり道で投げ出される。
7	〃	〃	66	42.秋	〃	左太股	切創	〃	〃	〃	ハンドルを切りそこぬ川へ転落。
8	トラクター	〃	61	56.秋	夕方	右肩	打撲	〃	〃	全体	変速間違えのため急発進し、投げ出される。
9	〃	〃	52	52.春	朝	両太股	〃	〃	〃	車輪	傾いた時に転落し、体の上をトラクターが通過。
10	コンバイン	〃	46	不明	秋	手	切創	〃	〃	カッター部	からみついたワラを除去中接触(カッターは停止)
11	〃	〃	54	54.秋	〃	右手指	〃	〃	不明	〃	〃
12	〃	〃	53	53.秋	〃	右手	〃	〃	〃	〃	〃
13	〃	〃	60	不明	秋	手	〃	〃	〃	〃	〃
14	収摺機	〃	52	不明	秋	左手指	切創	通院	3日	機械内部	作動中、中に手を入れる。(掃除)
15	〃	女	43	52.秋	夕方	指	〃	〃	1週間	〃	〃
16	バインダー	〃	50	42.秋	昼	左人差し指	挟圧	無	不明	作動部	止んだ車体の引き上げ中に作動している機械にはさまれる。
17	〃	〃	39	不明	秋	左人差し指	骨折	通院	1ヵ月	〃	作動中の機械に接触。後遺症がある。
18	草刈機	男	30	57.夏	〃	目	目にゴミが入る	無	不明	無	草の粉、ホコリなど目に入る。痛くて目が開けられない
19	〃	〃	60	不明	夏	不明	目にゴミが入る	入院	〃	〃	〃
20	〃	〃	29	55.夏	夕方	右足指	切創	無	〃	刃	大き目の石にあたり、はじき返された機械が足に接触
21	散布機	〃	58	37.夏	昼	頃	目に農薬が入る	通院	1週間	無	風のため農薬が目に入る。痛くて目が開けられない。
22	大根洗い機	女	53	56.秋	朝	右手親指	挟圧	無	不明	ベルト	作業中ベルトにはさまれる。
23	リヤカー	〃	53	56.秋	夕方	脇下	打撲	通院	20日	棍	荷物の重みで上がった棍で脇下を打つ。
24	鎌	男	56	不明	夏	左手指	切創	〃	1週間	刃	作業中、誤って手指を切ってしまう。
25	〃	女	48	50.秋	朝	左手小指	〃	無	1ヵ月	〃	作業中、誤って手指を切ってしまう。3針
26	〃	〃	50	不明	秋	〃	〃	〃	不明	〃	〃 3針
27	〃	男	60	不明	不明	左手指	〃	通院	10日	〃	〃
28	〃	女	55	不明	〃	左手指	〃	〃	〃	〃	〃
29	〃	男	47	過去数回	〃	手足	〃	無	不明	〃	〃
30	〃	女	46	不明	秋	朝	指	切断	〃	〃	〃 化のう
31	〃	男	67	S57.夏	昼	手	切創	〃	1週間	〃	〃
32	〃	〃	53	不明	秋	朝	左足	〃	〃	不明	〃
33	〃	女	51	不明	〃	〃	〃	〃	1週間	〃	〃
34	〃	〃	63	S27.秋	不明	〃	〃	〃	5日	〃	〃
35	〃	〃	50	S47.不明	昼	〃	〃	〃	3日	〃	〃
36	〃	〃	50	不明	秋	〃	〃	〃	1週間	〃	〃
37	〃	〃	50	S56.夏	〃	左人差し指	〃	〃	不明	〃	〃
38	〃	男	48	S37.春	〃	足指	〃	〃	〃	〃	〃
39	〃	〃	44	S30.夏	夕方	左人差し指	〃	〃	〃	〃	〃

No.	機 種	性別	年齢	発生日	発生時刻	負傷部位	負傷名	入・通院別	治療日数	機械部位	状 況・症 状
40	鎌	女	63	S45. 秋	昼	右手中指	切 割	無	3 週 間	刃	作業中、誤って手指を切ってしまう
41	"	"	65	37. 秋	夕 方	左手薬指	"	"	2 週 間	"	"
42	"	"	55	46. 秋	朝 方	左手小指	"	"	1 週 間	"	"
43	"	"	58	54. 夏	昼	左手 指	"	"	1 日	"	"
44	"	"	62	40. 秋	"	左手小指	"	"	1 週 間	"	"
45	"	"	52	30. 秋	"	"	"	通 院	15 日	"	作業中、誤って手指を切ってしまう。2針
46	"	"	27	不明 春	朝 方	左 手	"	無	5 日	"	"
47	"	"	52	不明 夏	夕 方	左手 指	"	"	1 週 間	"	作業中、誤って手指を切ってしまう。切り込み1cm
48	牛	男	55	S35. 秋	昼	胸	骨 折	通 院	10 日	牛 の 足	転倒時、牛に踏まれる。肋骨2本骨折

付表2 農業災害未然事故一覧表 (1) 農業機械作業

No.	機 種	性別	年齢	発生季節	発生時刻	負傷しそうな なった部位	機械部位	概 況
1	耕 耘 機	男	53	秋	昼	不 明	無	不 明
2	"	"	60	不 明	不 明	"	"	軸が折れ、タイヤが飛ぶ。
3	"	"	35	春	夕 方	全 体	"	不 明
4	"	"	54	夏	昼	不 明	"	高い所にのり上げ、ひっくり返りそうになる。
5	"	"	48	春	"	腰	"	補助者が耕耘機をもち上げた時、よろめいて転倒した。
6	"	"	34	"	不 明	胸	機 体	バックの時、はさまれそうになった。
7	"	"	53	夏	昼	全 身	機体全体	釜をまわっていたのであわてた。ハンドルをとられ、道から下の畑へ転倒した。
8	"	"	53	春	朝 方	不 明	無	近道しようと思って川に板をかけわたると板がはずれ、川に落下した。
9	"	"	48	夏	昼	"	"	ハンドルの切りそこねで、転倒しそうになった。
10	"	"	30	秋	夕 方	"	"	不 明
11	"	"	49	春	朝 方	足	"	"
12	"	"	46	"	不 明	不 明	"	"
13	"	"	30	"	昼	腕	"	"
14	"	"	68	夏	"	不 明	"	"
15	"	"	58	春	"	"	"	"
16	"	"	64	"	"	"	"	ひっくり返りそうになった。
17	"	"	50	秋	不 明	す ね	ロータリー	ロータリーに接触しそうになった。
18	"	"	71	"	朝 方	全 体	無	クラッチを入れまちがえた。
19	"	"	60	春	不 明	不 明	"	不 明
20	"	"	55	秋	"	"	"	ハンドルを急回転して、転倒しそうになった。
21	"	"	55	"	"	"	"	坂道でギアをニュートラルにして、田圃に落下した。
22	"	"	46	春	朝 方	全 体	ベルト	シャツがベルトにまき込まれた。
23	トレーラー	男	47	不 明	不 明	不 明	無	不 明
24	"	"	48	春	朝 方	全 体	全 体	転倒した。
25	"	"	61	秋	夕 方	頭	無	不 明
26	"	"	56	"	"	全 体	全 体	転倒した。
27	"	女	41	夏	"	胸	無	不 明
28	"	男	59	春	"	不 明	"	"
29	"	"	60	不 明	不 明	"	"	"

No.	機 種	性別	年齢	発生季節	発生時刻	負傷しそうな なった部位	機械部位	概 況
30	トレーラー	男	42	春	朝 方	不 明	無	不 明
31	〃	〃	52	〃	〃	腰	〃	〃
32	トラクター	〃	53	不 明	不 明	不 明	〃	田畑におりる時、はし板が短すぎて急となり、ひっくり返る。
33	〃	〃	24	春	朝 方	〃	〃	土質の関係で傾く。
34	〃	〃	53	〃	〃	〃	〃	不 明
35	〃	〃	60	〃	〃	〃	〃	田から上がる時、前部がフワッともち上がる。
36	〃	〃	47	〃	不 明	〃	〃	前進もバックもできなくなった。ブレーキのキーをすれた。
37	〃	女	46	〃	午 前	〃	〃	車に衝突しそうになった。
38	〃	男	52	〃	〃	〃	〃	畦越えの時、転倒しそうになった。
39	〃	〃	35	〃	〃	〃	〃	不 明
40	〃	〃	30	〃	夕 方	全 体	〃	〃
41	〃	〃	44	〃	〃	〃	〃	〃
42	〃	女	41	秋	昼	〃	〃	〃
43	〃	男	30	春	朝 方	〃	〃	〃
44	〃	〃	30	秋	〃	不 明	〃	曲り角で飛び出す。
45	〃	〃	49	春	〃	〃	〃	不 明
46	〃	〃	30	〃	昼	全 体	〃	〃
47	〃	〃	30	〃	〃	〃	〃	運転中浮く感じがする。ロータリーにふれる。
48	〃	〃	62	〃	〃	〃	〃	不 明
49	〃	〃	50	〃	夕 方	不 明	〃	〃
50	〃	〃	33	〃	不 明	全 体	全 体	トラクターの前がフワッともち上がる。ひっくり返ると思った。
51	〃	〃	66	〃	朝 方	不 明	無	不 明
52	〃	〃	44	〃	昼	〃	〃	〃
53	〃	〃	42	〃	不 明	〃	〃	〃
54	〃	〃	60	〃	昼	〃	〃	〃
55	〃	女	43	秋	〃	全 体	〃	〃
56	〃	〃	29	春	〃	不 明	〃	〃
57	〃	〃	60	〃	〃	手	ロータリー	〃
58	コンバイン	男	60	秋	夕 方	全 体	全 体	田んぼの土質がちがうため、ひっくり返る。
59	〃	〃	47	〃	〃	〃	〃	斜面でクラッチを切ったため、下がっていった。
60	〃	女	46	〃	昼	指	チェーン	イネといっしょに手をひっぱられそうになる。
61	〃	男	35	〃	〃	〃	無	不 明
62	〃	女	41	〃	〃	全 体	〃	〃
63	〃	男	49	〃	朝 方	左手指	〃	〃
64	〃	〃	58	〃	昼	手	カッター	カッターにワラがまきついていたが、回転していてあふないと思った。
65	〃	〃	40	〃	朝 方	不 明	無	不 明
66	〃	〃	40	夏	不 明	〃	〃	カッターにわらがまきついたが、回転していてあふないと思った。
67	〃	〃	50	秋	〃	〃	〃	コンバインがひっくり返る。
68	〃	女	46	〃	夕 方	右手指	カッター	不 明
69	〃	男	29	〃	昼	右手ひと指	〃	〃

No	機 種	性別	年齢	発生季節	発生時刻	負傷しそうな なった部位	機械部位	概 況
70	コンバイン	男	60	秋	朝 方	不 明	無	コンバインが接近。
71	〃	女	43	〃	夕 方	腕	〃	不 明
72	田 植 機	〃	52	春	朝 方	不 明	〃	〃
73	糶 すり 機	男	47	秋	不 明	〃	〃	〃
74	〃	〃	30	〃	夕 方	指	〃	食後の不注意、手を切る。
75	草 刈 機	〃	62	不 明	不 明	不 明	〃	不 明
76	〃	〃	60	〃	〃	〃	〃	〃
77	〃	〃	47	〃	〃	〃	〃	〃
78	〃	〃	67	夏	昼	目	草の粉	草の粉が目に入った。
79	〃	〃	50	不 明	不 明	不 明	無	不 明
80	〃	〃	71	夏	朝 方	ほ お	石	〃
81	〃	〃	33	〃	不 明	目	ゴ ミ	〃
82	〃	〃	44	〃	昼	不 明	無	〃
83	〃	〃	29	不 明	不 明	〃	〃	〃
84	乾 燥 機	〃	47	秋	〃	〃	ホースに線をかじられた部分	〃
85	〃	〃	35	〃	昼	火 事	無	〃
86	〃	〃	62	〃	〃	不 明	〃	〃
87	〃	〃	50	〃	朝 方	〃	バーナー	古い型だから火がつきにくくて、油を出しすぎる。
88	〃	〃	29	〃	夕 方	〃	無	不 明
89	〃	〃	60	〃	不 明	火 事	バーナー	油がもれている時。
90	〃	〃	60	〃	〃	不 明	無	不 明
91	バインダー	〃	60	〃	夕 方	全 体	〃	渡し板の上り下りがあぶない（ドロがついている。）
92	〃	女	39	〃	〃	左 指	〃	不 明
93	農 業 用 トラック	〃	44	〃	〃	不 明	〃	子供が飛び出す。

付表3 農業災害事故一覧表 (1) 農業機械を使用しない作業

No	機 種	性別	年齢	発生季節	発生時刻	負傷しそうな なった部位	概 況
1	トラック	男	41	秋	昼	無	不 明
2	鎌	〃	56	夏	夕 方	左 手	切りそうになった。
3	〃	〃	53	〃	不 明	手	〃
4	〃	女	50	〃	〃	〃	〃
5	〃	男	60	〃	〃	左 手	〃
6	〃	女	55	〃	〃	〃	〃
7	〃	男	47	〃	〃	無	〃
8	〃	〃	60	春・夏	〃	手	〃
9	〃	〃	67	夏	昼	左 手	〃
10	〃	〃	35	不 明	不 明	手	〃
11	〃	〃	53	〃	〃	無	〃
12	〃	女	51	〃	〃	〃	〃
13	〃	〃	43	夏	朝	左 手	〃
14	〃	〃	50	不 明	不 明	無	〃

No.	機 種	性別	年齢	発生季節	発生時刻	負傷しそうな なった部位	概 況
15	鎌	女	50	不 明	不 明	無	切りそうになった。
16	"	男	44	"	"	"	"
17	"	"	49	春	"	手	"
18	"	"	49	春	"	"	"
19	"	"	46	夏	昼	左 手	"
20	"	"	68	夏	朝	手・足	"
21	"	女	65	不 明	不 明	無	"
22	"	男	58	"	"	"	"
23	"	女	55	"	"	"	"
24	"	男	62	"	"	"	"
25	"	"	64	"	"	"	"
26	"	女	37	春	夕 方	"	"
27	"	"	53	春	昼	手	"
28	"	男	60	不 明	不 明	左手小指	"
29	"	女	52	秋	昼	手	"
30	"	男	46	不 明	不 明	無	"
31	"	"	29	"	"	"	"
32	"	女	27	春	朝	左 手	"
33	"	"	52	夏	"	指	"
34	"	"	39	春	昼	"	"
35	"	"	39	"	"	"	"
36	"	"	65	秋	"	手	"
37	"	男	60	夏	"	"	"
38	薬 剤	"	53	"	不 明	無	薬剤を吸いこみそうになった。
39	"	"	60	不 明	"	"	"
40	"	女	55	"	"	"	"
41	"	"	46	"	"	"	"
42	"	男	52	"	"	"	"
43	"	"	60	"	"	"	気分が悪くなる。
44	"	"	30	夏	夕 方	鼻・口	よそみをしていて薬剤を吸う。
45	"	女	51	不 明	不 明	無	薬剤を吸いこみそうになった。
46	"	"	53	"	"	"	"
47	"	"	50	"	"	"	"
48	"	男	52	春	昼 頃	目	管の目づまりを取った時、目に入って目がただれて、半月以上通院した。
49	"	"	46	不 明	不 明	無	気分が悪くなる。
50	"	女	65	夏	"	目	よそみをしていて薬剤を吸う。
51	"	"	55	不 明	"	目・鼻・口	薬剤を吸いこみそうになった。
52	"	"	58	夏	"	"	突風が吹いてきて薬剤を吸う。
53	"	"	37	夏	昼	顔全・鼻	突風が吹いてきて薬剤を吸う（マスク使用しない）
54	"	男	50	不 明	不 明	無	薬剤を吸いこみそうになった。

No.	機 種	性別	年齢	発生季節	発生時刻	負傷しそうな なった部位	概 況
55	薬 剤	男	46	不 明	不 明	無	薬剤を吸いこみそうになった。
56	〃	女	43	夏	夕 方	目	突風が吹いてきて薬剤が目に入りそうになる。
57	〃	男	29	不 明	不 明	の ど	突風が吹いてきて薬剤を吸う（マスク使用しない）
58	〃	女	52	夏	夕 方	〃	突風が吹いてきて薬剤を吸う（マスク使用しない）
59	〃	男	60	不 明	不 明	無	薬剤を吸いこみそうになった。
60	踏みはずす	〃	60	〃	〃	〃	足を踏みはずす。
61	〃	〃	30	秋	夕 方	足	草で前がよくみえなかったため。
62	〃	女	53	不 明	不 明	〃	時間におわれ、あせていたため。
63	〃	男	30	秋	夕 方	〃	畦を踏みはずす。
64	〃	女	55	不 明	不 明	腰	足を踏みはずす。
65	〃	〃	58	秋	昼	足・腰	土地の形状の段差のため。
66	〃	〃	37	〃	〃	足	石が多いため。
67	〃	男	29	無	不 明	無	足を踏みはずす。
68	〃	〃	46	〃	〃	〃	〃
69	〃	〃	29	〃	〃	〃	暗くて前がよく見えなかったため。
70	〃	女	52	夏	夕 方	足	足を踏みはずす。
71	裸足で ケガする	男	53	無	不 明	無	スリキズ程度。
72	〃	〃	60	〃	〃	〃	〃
73	〃	〃	62	〃	〃	〃	〃
74	〃	〃	60	不 明	〃	〃	〃
75	架が落そ うになる	女	48	秋	〃	〃	架が高いため。
76	鍬	〃	50	春	〃	〃	鍬で畑を耕やす時に足に接触しそうになる。
77	〃	〃	50	不 明	〃	〃	鍬で畑を耕やす時に足に接触しそうになる。
78	腰を痛める	〃	69	夏	〃	腰	過労のため。
79	重い物 を持つ	〃	46	〃	〃	〃	ナスの収穫のため。
80	〃	〃	46	秋	〃	〃	イモ掘りのため。